

茶花とは

四季折々の野山に芽吹く山野草が、茶席に花入という伴侶を得て、茶花という新しい命を吹き込まれる。

自然に咲く花と人が造った花入が意思を通わせた瞬間である。

師である故加藤淡斎先生曰く、
気取らずそっと入れただけで
花はちゃんとバランスを取り
「えー花になる」と。

茶花は茶席の花という概念にとらわれがちだが、
現代社会の環境に沿った日常の暮らしでも、
季節感を漂わせた茶花の姿が、
私達の心にそっと寄り添ってくれると、
私は思う。

淡斎茶花研究会代表 横井和子



茶花教室のご案内



〔東京地区教室・月1回〕
東京都港区麻布十番 YCC(株) 内にて開催

〔関西地区教室・それぞれ月1回〕
大阪市中央区 リーガロイヤルホテル「エコーロドロイヤル」にて開催
京都市中京区 貸会議室などにて開催

〔九州地区教室・それぞれ月1回〕
福岡市中央区大名 「松楠居」

柳川市新外町 「御花」

佐賀市中の小路 「佐賀玉屋デパート内」内

長崎市夫婦川町 「平山茶道会館」内

〔文化教室講師・月1回〕

朝日カルチャーセンター新宿（新宿住友ビル）
朝日カルチャーセンター横浜（ルミネ横浜）

